



Google Workspace for Education ご紹介

クラウド バイ デフォルトに基づくICT環境の整備

社会全体のデジタル化が大きく促進している中で、学校教育が遅れをとることのないよう、（中略）

クラウドサービスの利用を念頭に置いた学校 ICT 環境の整備に前向きに取り組んでいただきたい。

「文部科学省 教育情報セキュリティポリシーに関するガイドライン（令和 4 年 3 月）（3）ガイドライン作成の経緯と主な改訂内容」より引用

端 末

クラウド

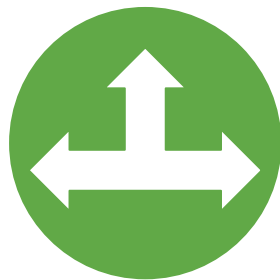
通信
ネットワーク

Google Workspace for Education

Google が教育現場に提供する クラウド型プラットフォームサービス



直感的で
シンプルな操作性



ニーズを満たす
豊富な選択肢



安心・安全な
セキュリティ機能

教育現場におけるクラウドサービスのシェアNo.1

Google Workspace
for Education

54.4%

M社

38.4%

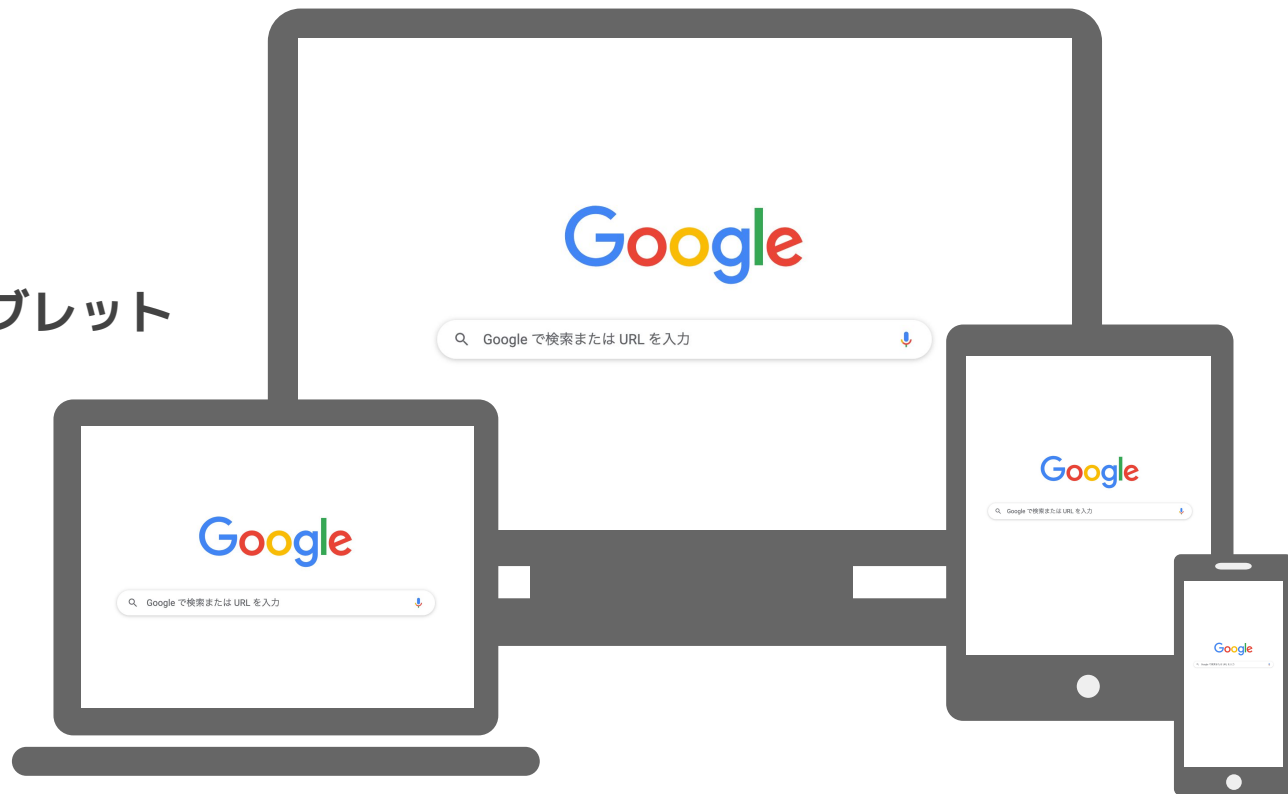
その他

14.8%

株式会社MM総研 <https://www.m2ri.jp/release/detail.html?id=475> より引用

デバイスフリーで利用可能

パソコンはもちろん、
スマートフォン、タブレット
からでも利用可能



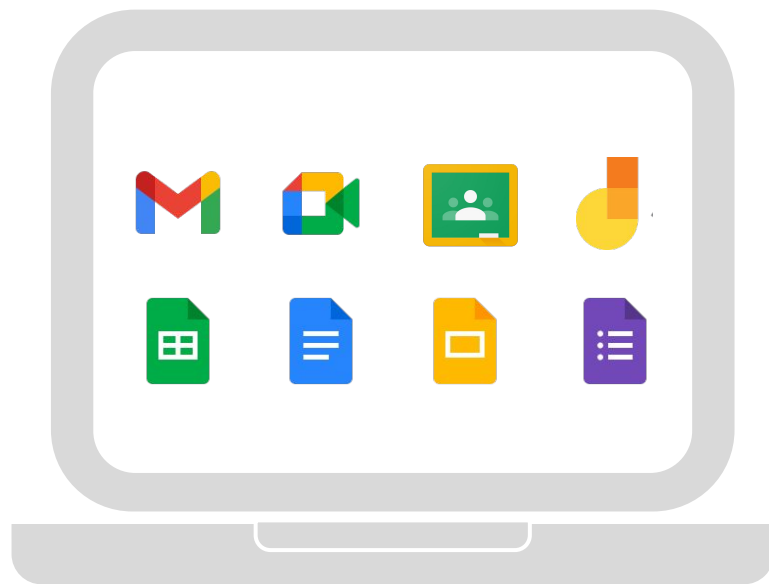
Chromebook との親和性



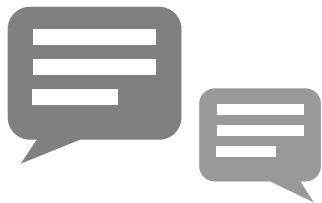
Google が提供する
ブラウザベースの Chromebook
と もちろん相性よし

Google Workspace for Education

教育現場の質を向上させる



Google Workspace for Education



双方向型の 対話的授業を実現

直感的でシンプルな学習ツールを活用し、協働学習の場を創出します。



先生の 「働き方改革」に貢献

課題の回収・採点・返却も一元管理。先生間の情報連携もスムーズに。



学習環境の セキュリティを確保

ICT活用のアクティビティを監査・記録。セキュリティ問題を未然に防ぐことができます。

Google Workspace for Education

教育現場の質を向上させる クラウド型の学習支援ツール

協働＝コラボレーション

子供たちの対話的で深い学び / 先生同士の連携



コミュニケーション

コミュニケーションの枠を広げるオンラインツール



校務の効率化

子供たちの課題、タスク・予定などをスムーズに管理



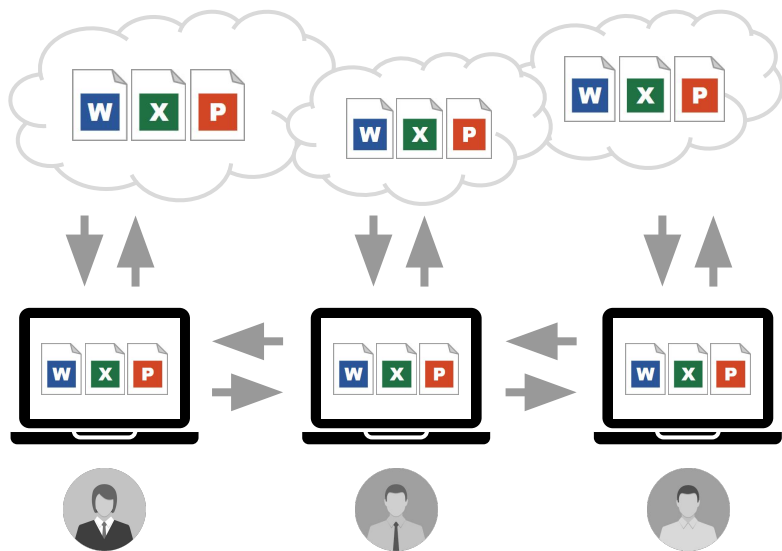
学習環境の管理・運用

安全な学習環境を一元的に管理して、負担を軽減

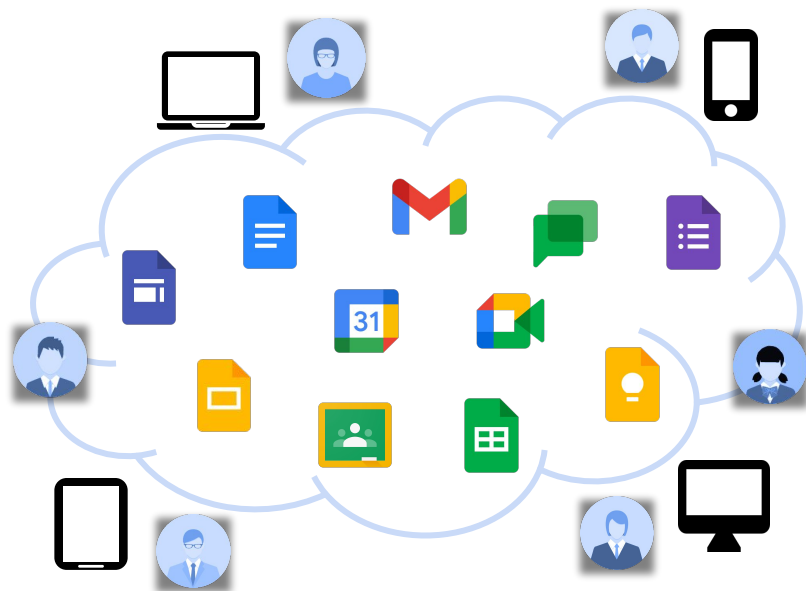


Google Workspace for Education の特徴

今までのクラウドサービス



Google Workspace for Education



Google Jamborad による直感的・協働的学習



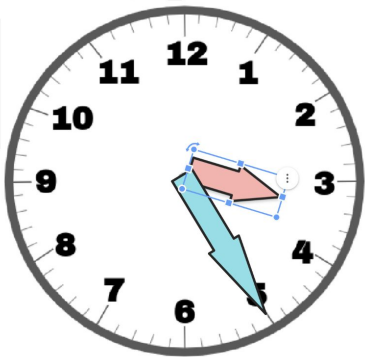
学び：協働学習 / 深い学び

【とけいあわせを しよう】

ながいはり：

みじかいはり：

(2) 3じ25ぶん



© 2021 Street Smart

?



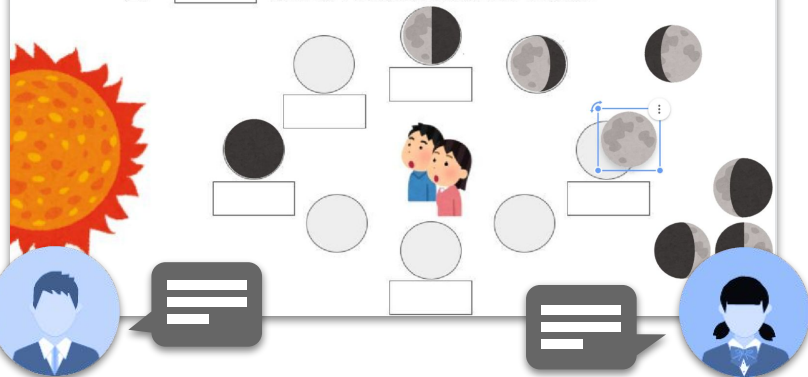
?

個人のペースで考えるワーク

1. 下の図は、地球上にいる人と月、太陽の位置関係を表しているよ。

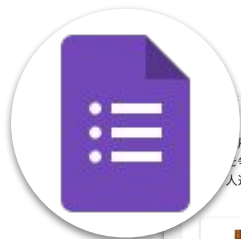
(1) 地球から見たとき、月がどのように映るか、月の画像を○の中へ動かしてみよう！

(2) の中に、当てはまる月の名前を書いてみよう！



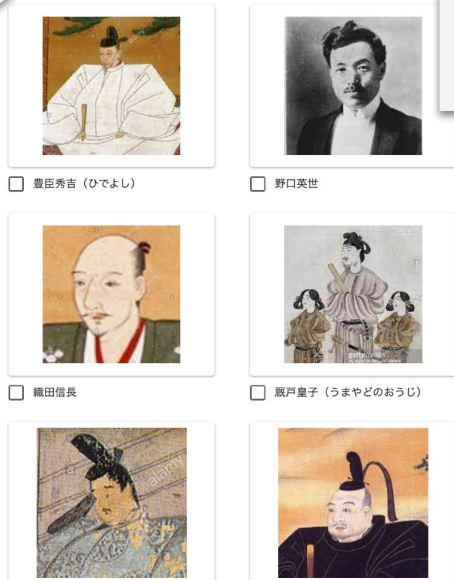
グループで協働的に考えるワーク

Google フォームによる習熟度の可視化



画像付きの選択肢

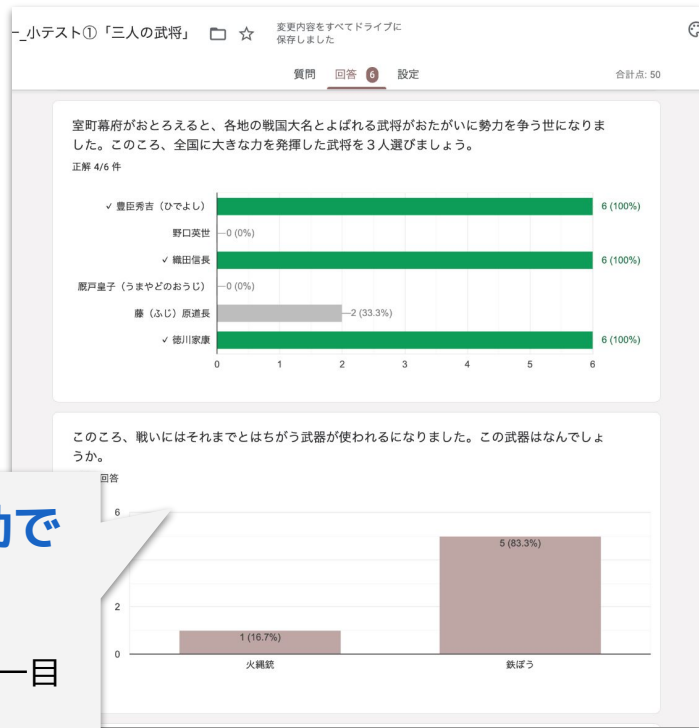
設問の選択肢に画像を挿入して、児童生徒の理解を助ける。
(設問には動画も挿入可能)



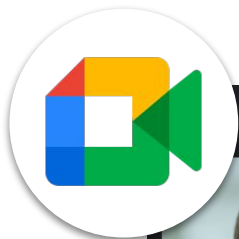
回答結果を自動でグラフ化

児童生徒の回答傾向も一目瞭然。

学び：協働学習 / 深い学び



双方向型のオンライン授業



学び：協働学習 / 深い学び

教師向けの管理機能

主催者である教師は、児童生徒を強制的にミュートにしたり、チャットメッセージの送信を制限することが可能。

画面の共有

自身の画面を共有可能。
資料などを提示しながら会話を進めることができ、解説や発表などにも有効。

主催者用ボタン



これらの主催者用の設定を使用して、会議を随時管理できます

会議の管理

主催者向けの管理機能



会議中に参加者が行える操作を制限したり、共同主催者を指名したりできます。 [詳細](#)

全員に許可

参加者の画面を共有



チャットメッセージを送信



参加者のマイクをオンにする



この設定をオフにすると、古いバージョンの Meet アプリを使用しているユーザーまたは Google Meet ハードウェア以外を使用しているユーザーが自動的に退出となる可能性があります。もう一度オンにすると再び参加できるようになります。

参加者のビデオをオンにする



この設定をオフにすると、古いバージョンの Meet アプリを使用しているユーザーまたは

スマートキャンバスで校務の協働性を強化

校務：働き方改革



議事録

開催日時	2022年3月8日 学年会議
参加者	矢野和重 田所芳輝 南早紀子 久保裕樹 浦野翔子 飯田奈月
議題	1. 成績処理・通知表確認作業について 矢野和重 @メニューを検索 2. 卒業式の分担について 久保裕樹 3. 保健指導情報共有 南早紀子 4. 生徒指導情報共有 各担任

1. 成績確認作業について

通知表確認作業スケジュール

2. 卒業式の分担について

	担当
☐ 会場準備	矢野和重 田所芳輝 久保裕樹
☒ 招待状発送	浦野翔子
☐ 待合室準備	南早紀子 飯田奈月

3. 保健指導共有

- 保健室来室者数の報告
- 保護者に向けた案内資料 卒業式でのマスク着用をお願い

4. 生徒指導情報共有

完了したら必ずチェックしましょう！

卒業式の案内更新 矢野和重

マスク着用お願いの準備→配信 南早紀子

複数人で共同編集

会議では議題を事前に共有。
当日は議事録を複数人で
編集・作成。

スマートチップ

「@マーク」の入力で、下記を
選択して入力できる。

- ユーザー
- 関連するファイル
- テンプレート 等

教員間のスムーズなコミュニケーション

校務：働き方改革



ユーザー、スペース、メッセージを検索

修学旅行担当教員

3人のメンバー

Chat ファイル タスク

矢野和重 3月8日, 17:29
見回り

矢野和重 3月8日, 17:32
@全員 見回りについて会話をさせてください。

ビデオ会議
Google Meet

ビデオ会議に参加

南早紀子 3月9日, 15:38
@高良美由紀 昨日はありがとうございました！
分担について相談しましょう！

高良美由紀 3月9日, 15:49
@南早紀子 はい！お願いします。

返信

修学旅行担当教員

3人のメンバー

Chat **ファイル** タスク

ファイル

投稿者

投稿日

ファイルを追加

令和3年度 修学旅行しおり
令和3年度 修学旅行保護者案内

南早紀子
南早紀子

今日
今日

チームでのファイル管理

修学旅行担当教員

3人のメンバー

Chat ファイル **タスク**

タイトル

日付

割り当て先

タスクを追加

☐ 保護者へのお知らせ
☐ 議事録作成

高良美由紀

あなたに割り当て済み

チームでのタスク管理

ビデオ会議

チームのメンバーと、
すぐにビデオ会議を開始
できる。

ToDo と Google カレンダーとの連携

校務：働き方改革



Google カレンダーの画面。2022年3月～4月のカレンダーが表示されています。左側には「ゲスト」や「時間の分析情報」などのメニューがあります。右側には「ToDo リスト」のウィジェットが表示されており、ToDoリストの項目がカレンダー上に自動表示されています。

ToDo リストの項目（右側）:

- 出張の準備 (今日、15:15)
- 職員会議記録まとめ (今日、7:30)
- 生徒指導会の議事録共有 (4日前)
- 公開授業の内容を共有 (5日前)
- 感染症対策 (文化祭実行委員会)
- 議事録作成 (修学旅行担当教員)

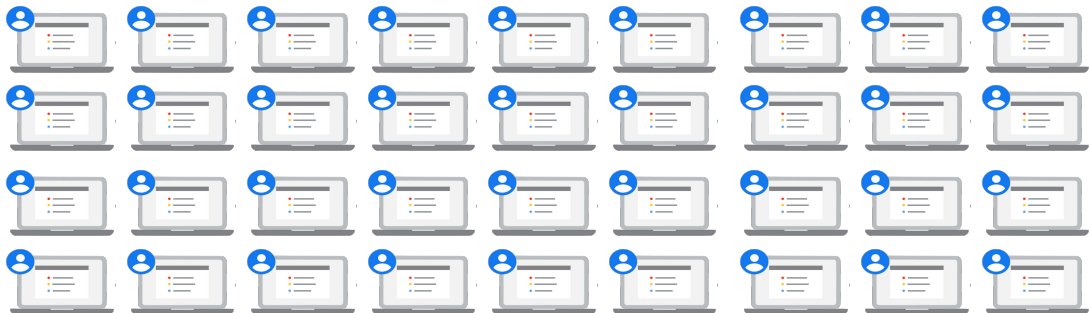
ToDo リストと連携 (右側):

ToDoリストに期日付きで作成したタスクは、カレンダー上に自動的に表示されます。

管理コンソールで一元管理

管理：学習環境の整備

児童・生徒のICT環境を
オンラインで一括管理



各種エディション

無償エディション

Education Fundamentals

連携を強化する 無償のツールセット

学習、コラボレーション、コミュニケーションのための
使いやすいツールを無償で提供

有償エディション

Teaching and Learning Upgrade

高度な学習環境で教育効果を高める

充実したビデオ会議機能、学問的誠実性を促すツールなど
学習に変革をもたらす**高度な教育用ツール**を提供

Education Standard

強固なセキュリティで組織を管理

学習環境の可視性を高め、管理を強化。リスクを軽減できる
高度なセキュリティ ツールと分析ツールを提供

Education Plus

充実した教育環境を 包括的に実現

高度なセキュリティ ツールと分析
ツール、充実した学習向けの機能など
を含む**包括的なソリューション**を提供

エディション別機能の比較（1）



オンラインでの学習をより充実

		Education Fundamentals	Education Standard	Teaching and Learning	Education Plus
Google Meet	最大参加人数	100人		250人	500人
	会議の録画とドライブへの保存	—		✓	
	ライブストリーミング	—		10,000人	100,000人
	ノイズキャンセル	—		✓	
	ブレイクアウトルーム	—		✓	
	アンケート、Q&A	—		✓	
	出席レポート	—		✓	
Google Classroom	独自性レポート	最大5件まで		無制限	
	類似レポートの比較	—		✓	
	サードパーティ製アプリのアドオン ※近日提供予定	—		✓	

エディション別機能の比較（2）



ストレージと Google ドライブ

		Education Fundamentals	Education Standard	Teaching and Learning	Education Plus
ストレージ	Google ドライブ、Gmail、Google フォトの保存容量	プールされた 100TB			
	クラウドストレージの追加	—		100GB / 1 ユーザー	20GB / 1 ユーザー
Google ドライブ	ドライブのラベルの管理	—	✓	—	✓
	ドキュメントの承認を管理	—			✓
	ドライブの信頼ルール ※ β版提供予定	—			✓

エディション別機能の比較 (3)



セキュリティの強化

		Education Fundamentals	Education Standard	Teaching and Learning	Education Plus
セキュリティと管理	セキュリティ ダッシュボード	—	✓	—	✓
	調査ツール	—	✓	—	✓
	セキュリティの状況	—	✓	—	✓
	コンテキスト アウェア アクセス	—	✓	—	✓
	エンタープライズ エンドポイント 管理	—	✓	—	✓
	セキュリティ サンド ボックス	—	✓	—	✓
	対象グループ	—	✓	—	✓
	動的グループ	—	✓	—	✓

エディション別機能の比較（4）



その他

		Education Fundamentals	Education Standard	Teaching and Learning	Education Plus
データ分析	BigQuery でのデータ分析	—	✓	—	✓
	コネクテッドシート	—	—	—	✓
検索	Cloud Search	—	—	—	✓
サポート	サービス スペシャリスト チームによる 迅速なサポート	—	—	—	✓ ※

※購入ライセンスが200以上の教育機関にてご利用いただけます。

エディション選択のポイントとなる機能

機能	利用可能プラン	機能概要	顧客にとって必要となる理由
会議の録画 	Teach and Learning or Education Plus	ビデオ会議の録画	<u>オンデマンド授業に、また授業の復習動画に活用できる</u> ● 不測の事態にも、授業を録画してオンデマンド授業形式で子供たちに配信 ● 授業に参加できなかった子供たちに復習動画として配信
ブレイク アウト ルーム 	Teach and Learning or Education Plus	ビデオ通話中に少人数のグループに分かれたセッションが可能	<u>オンライン授業でもグループワークを行うことができる</u> ● オンライン授業であっても、他者の意見を取り入れる機会を創出できる ● 相互理解や共有・共感の場をオンライン授業へも取り入れることができる
独自性/類似 性レポート 	Teach and Learning or Education Plus	引用表記のないテキストや、過去の生徒の提出物との類似性を自動検出	<u>子供たちの作文に引用の不備や盗用の可能性がないかを簡単に確認できる</u> ● 自動検出できるので、先生が不備や盗用を確認する時間を削減できる ● 子供たちに、既存の外部情報を参考にする場合の引用方法について適切に指導できる
大容量 ストレージ 	Teach and Learning or Education Plus	Education Plus : 20GB /ユーザー Teach and Learning : 100GB /ユーザー	<u>容量を気にすることなく学習データを、無駄なく保存、管理できる</u> ● ビデオ会議の録画や高画質の写真など、大容量ファイルも気兼ねなく保存できる (保存可能1ファイルの最大サイズ: 5TB) ※ データ容量にカウントされる対象データ: メール、ドライブ、フォト、アーカイブ (Vault)
ドライブの 承認 	Education Plus	Google ドライブ上で、Google ドキュメントエディタから直接、承認プロセスを通すことが可能	<u>校内資料や通達など、ペーパーレスや押印の省略が期待できる</u> ● 作成した資料を一時的にロックして、ドライブ上から承認依頼ができる ● 承認者には承認依頼の通知メールが届く

エディション選択のポイントとなる機能

機能	利用可能プラン	機能概要	顧客にとって必要となる理由
セキュリティの強化 	Education Standard 以上	セキュリティを自動監視し、インシデントを分析。対策・制御をスピーディーに	<u>プロアクティブなセキュリティ ツールを使用して、ドメイン全体をより細かく制御できる</u> • 迷惑メールの量や外部との情報共有など、様々なセキュリティ レポートの概要を表示できる • 調査ツールを使ってインシデントになり得る状況の特定と、対策を講じることができる • セキュリティの状況ページから、セキュリティ効力を引き上げるための推奨設定を確認することができる
データ分析 	Education Standard 以上	Google BigQuery に Google Workspace for Education のログと使用状況レポートをエクスポート	<u>教育委員会、学校、子供たちが個別に保有していたデータを一元化できる</u> • 教育ビックデータの長期保存を可能にする • 豊富なデータを可視化し、分析結果を個別最適な学びなどの利活用につなげる ※ BigQuery のデータを Google スプレッドシートのインターフェースで可視化し、分析し、共有するための「コネクテッド シート」は Education Plus でのみ利用可
Cloud Search 	Education Standard 以上	Gmail、ドライブ、カレンダーなどに含まれるデータを包括的に検索	<u>検索場所を気にすることなく必要な情報にすぐにアクセスできる</u> • 各サービスを横断検索することで、情報搜索の時間を削減できる • データの保存場所を意識する必要がなくなる

各種エディションの購入価格

無償エディション		有償エディション	
Education Fundamentals	Teaching and Learning Upgrade	Education Standard	Education Plus
無 料	7,200円/年間	360円/年間	720円/年間

※ 掲載金額は、1ライセンスあたりの年額となります。

最小購入要件

- Teaching and Learning Upgrade - 最小購入要件はありません。
- Education Standard および Education Plus - 最小購入要件は、現在の総在籍児童生徒数と Education Fundamentals ライセンスを必要とする全教職員の数の合計以上になります。ただし、前述の合計が 50 名未満の場合、最小購入数は 50 ライセンスとなります。
- アカウントが必要なその他のユーザー(教職員や卒業生など)用に、必要に応じて追加ライセンスを購入することもできます。

契約期間

- Education Standard、Teaching and Learning Upgrade、Education Plus は、基本年間契約のサブスクリプションとなります。
- Education Plus は、1年以上の契約にすることができます。



ダイワボウ情報システム株式会社

Google Workspace for Education に関するお問い合わせは、
DIS の各支店もしくは下記窓口までお問い合わせください。

Mail:gws-info@pc-daiwabo.co.jp